

地方交付税の伸びは一時的なもの

歳入 (町の収入)

質疑

1億円増の地方交付税
議員 平成20年度の地方交付税が、前年度との比較で1億円増えていますが、理由を伺います。
当局 国で「地方再生対策費」が創設されて、4000億円が予算措置されたので本町分として算定したものです。

今後はどうなる
議員 三位一体改革や行財政改革により地方交付税が実質的に削減されているなか、今年度は増額となったが、来年度以降はどうなりますか。
当局 平成20年度の地方交付税は19年度よりは増額になっていますが、18年度より減額になっています。「地方再生対策費」は恒久措置ではないので、国の動向によって変わると思います。

行財政改革の効果
議員 地方は、さらなる行財政改革を推進すべきという流れのなかで、白鷹町の集中改革プランの効果伺います。
当局 平成12年度を基準に、13年度から18年度までの6年間で経費の削減額は、収入の廃止・時間外手当などの人件費や物件費などで合計11億2300万円に上っています。



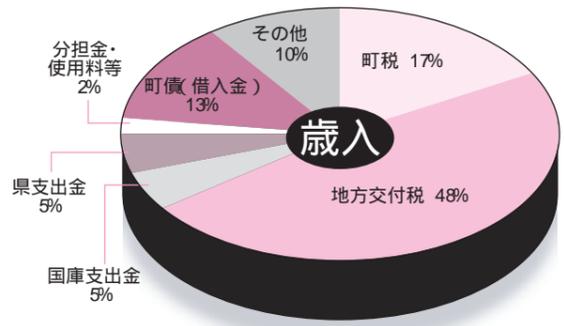
暫定税率の影響は

町民との信頼関係
議員 住民の負担増やサービス低下がともなう経費の削減は、行財政改革の成果ではないという認識をしなければ、町民との信頼関係が保てないと思えますがどうですか。
当局 何が成果で何が住民に対する負担増になるのか総合的に判断していきます。

平成20年度一般会計収入予算額一覧

歳入(町の収入)	予算額
町税	12億6,742万円
地方交付税	35億7,900万円
国庫支出金	3億5,291万円
県支出金	3億6,298万円
分担金・使用料等	1億4,657万円
町債(借入金)	9億5,500万円
その他	7億5,612万円
合計	74億2,000万円

万円未満は端数を整理しています。



引き継ぎ保育 よつば保育園

総務費

委託先の選定には

ルールが必要
議員 町は、委託先を選定する時に安ければよいとするだけでなく、相手方が法令遵守・従業員の福利厚生に意を払っているかなどのチェックが必要だと思います。選定の時に、委託先の評価やランク付けが必要だと思いますがどうですか。
当局 委託先の選定には一定のルールが必要です。お互いの信頼関係のなかで、持続可能な契約のあり方を考えていきます。

支障のないように
議員 地上デジタル放送化にともない、電波の難視聴地で戸数の少ない集落では、自己負担が大きくなるのを解消しなければ、地域格差が情報格差を拡大させると考えますがどうですか。
当局 テレビ放送は、最大の娯楽であり情報源でもあります。条件の不利なところでの対応は、現存の中継所の設置の方法を参考にしながら生活面で支障のないように考えていきます。

質疑

民生費

よつば保育園の引き継ぎ保育

障がい者の社会参加
議員 障がい者の社会参加がさげばれていますが、町内の実情を伺います。
当局 障がい者の社会参加はまだまだ厳しい状況にあります。
 町では、障がい者の方の運転免許の取得や車の改造への支援と、商工会との連携により企業に対して理解と協力を求め、職場の確保に努めます。

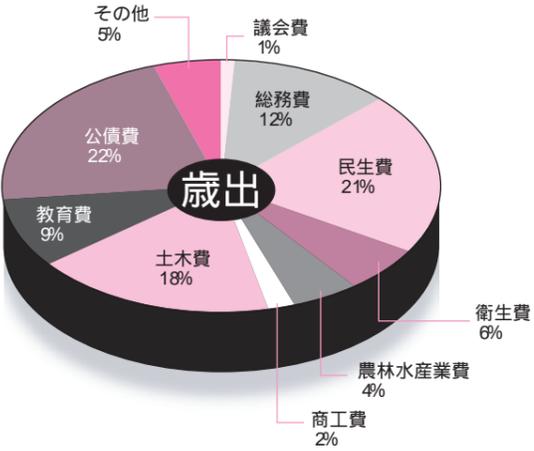
よつば保育園の引き継ぎ保育
議員 よつば保育園の引き継ぎ保育が、どのように行われるのか伺います。
当局 20年度は公設公営なので社会福祉法人白鷹会(あらと保育園)から4名の保育士が転入し、町の保育士と共に保育にあたります。

保護者からの要望
議員 よつば保育園の保護者の理解を得るために、引き継ぎ保育の時期が1年繰り延べられました。民間に移行するにあたって、要望などが寄せられていますか。
当局 保護者会のなかでも不安があるように思われます。地域・保護者・受託者・町で協議会を設置し、円滑な移行に努めます。

平成20年度一般会計支出予算額一覧

歳出(町の支出)	予算額
議会費	8,942万円
総務費	8億7,630万円
民生費	15億6,725万円
衛生費	4億4,196万円
農林水産業費	3億993万円
商工費	1億5,783万円
土木費	13億4,573万円
教育費	6億9,272万円
公債費	15億9,004万円
その他	3億4,882万円
合計	74億2,000万円

万円未満は端数を整理しています。



歳出 (町の支出)